



NO 45

名家手簡
初集
上

物徂来
 廣澤
 龐雀喜
 僧南谷
 高天河
 伊藤東涯
 依玄龍

松下烏石
 伊藤蘭岬
 梁脱巖
 宇瀨水

壹



初

集

香雪先生鈎摹

名家手簡

天寧閣藏板



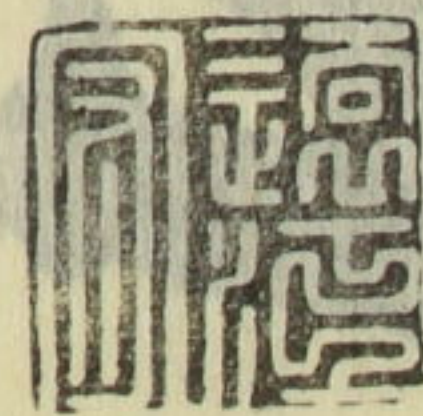
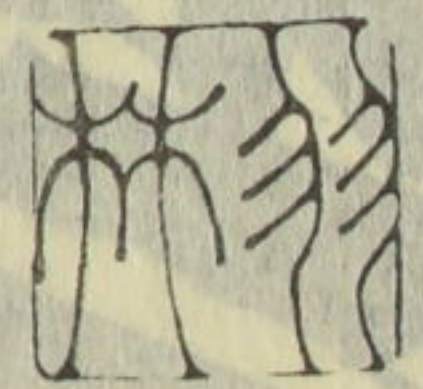
五



草

草

九淵書



名家手簡初集目錄

上卷

物 徂徠

瀧 鶴臺

深見 天濤

佐木 池菴

伊藤 蘭岫

宇佐 羨瀟水

細井 廣澤

僧 南谷

伊藤 東涯

松下 烏石

梁田 蛻巖

下卷

(Faint bleed-through text from the reverse side of the page)

秋山玉山
三井龍湖
江村北海
釋大典
岡本喜庵
佐木文山

服部南郭
中井竹山
釋月僊
釋六如
趙陶齋

物徂徠

名篁松字茂卿又号菴園通稱徂右衛門
享保十三年没年六十三

得書之者去之
何者加之徂仙
莫不有援筆比鳳鳴
之也哉在冢
其為甚云
其山字以原

管子為玉函子古音三代
時大錯尚且迎之不取忽
諸伏請之不謹仰送
心本神子出三河產桑
可印得厚也也也
至河不備

大復
乘鳩大夫
極也

步了中

細井廣澤

名知填字公謹別号思貽齋蕉林菴奇勝堂
享保二十年没年七十八

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

明して下り
かゝる一箇
又上じ王
事はありの
しるこみ
中しつら
かた一尺

あはれ
しるこみ
は四母
とて大
名を
王之
かた

此書乃人
所書也
其書之
法與
此書
無異
其書
之法
與此
書無
異

ある書之
法
其書
之法
與此
書無
異

瀧鶴臺

名長愷字弥八長門侯臣周南歿後為
明倫館祭酒年六十五没

校山歩為所 瀧河八

是法法福生家
於天佛之文之生
以就中宗之生
正之生之生之
而於此之生之
生之生之生之
正月七日

僧南谷

佐木氏又冒松下氏雜髮号南谷能書元文元年化

正之生之生之
海瑞相見生之
安之生之生之
存之生之生之
正別生之生之

東の國に
西の國に
南の國に
北の國に
東の國に
西の國に
南の國に
北の國に
東の國に
西の國に
南の國に
北の國に

本朝
西の國に
南の國に
北の國に
東の國に
西の國に
南の國に
北の國に
東の國に
西の國に
南の國に
北の國に

てんてん

あはれきこののたにふん
はつ 帖 なるもの

あはれきこののたにふん
はつ 帖 なるもの

あはれきこののたにふん
はつ 帖 なるもの

あはれきこののたにふん
はつ 帖 なるもの

あはれきこののたにふん
はつ 帖 なるもの

あはれきこののたにふん
はつ 帖 なるもの

あはれきこののたにふん
はつ 帖 なるもの

あはれきこののたにふん
はつ 帖 なるもの

あはれきこののたにふん
はつ 帖 なるもの

あはれきこののたにふん
はつ 帖 なるもの

此法固之平東又此
之九也
其考可時
之少也
其也之也

一信紳家
之也
其也
其也
其也
其也

之々々々々

梁田蛭巖

名邦美字景鸞通稱才右衛門仕明石彦
寶曆年中没年八十九

梁田蛭巖

いふ方波おのい金
あ自次三二りまも

明石、而此亭拙い事
土坂より三之、河原より
所、臨底より受け下るる
正、年中、村老、松前、ハ
又、新、いし、ま、市、上、熱
政、子、知、ま、た、海、あ、し、り
か、母、持、信、ま、は、不、切、り

美由未及子未由未
作年之推由子之安由由
およしに之旅由由由
叩の夕方ちりてまを左
石作の字さし比由由由
よんまのまを由由由
いんまのまを由由由

五五五五及由由由
月由由

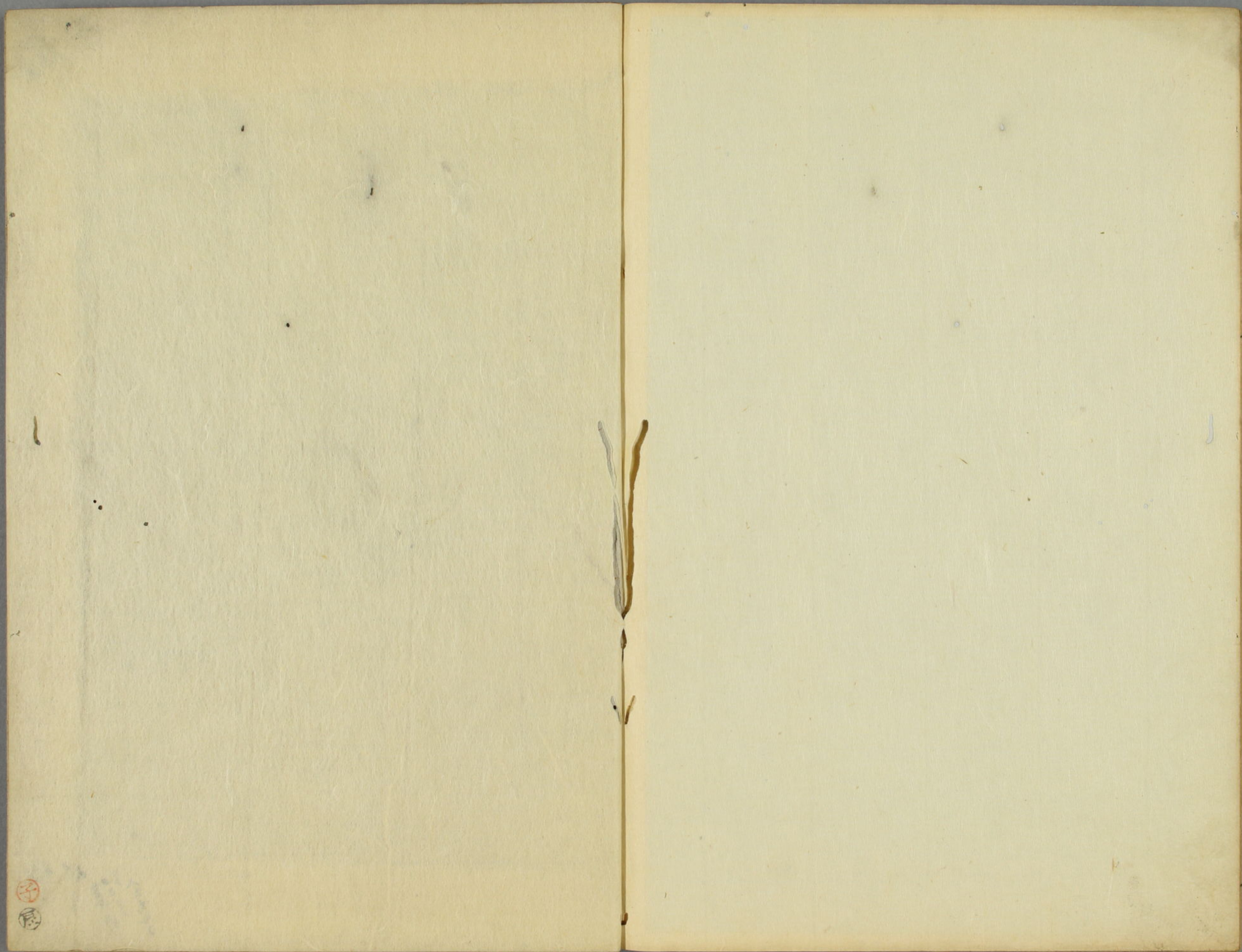
宇佐美瀧水

名惠字子迪通稱惠助

上相新至様字由由由
由由由

明之... 德... 如... 一... 子

... 方...



子

辰

